

環境委員オススメ映画を 親子で夏休みに♪

今こそ、再生可能エネルギーにシフトするときです
映画「日本と再生」を見て
あなたも「でんき」を

スイッチング

しませんか？

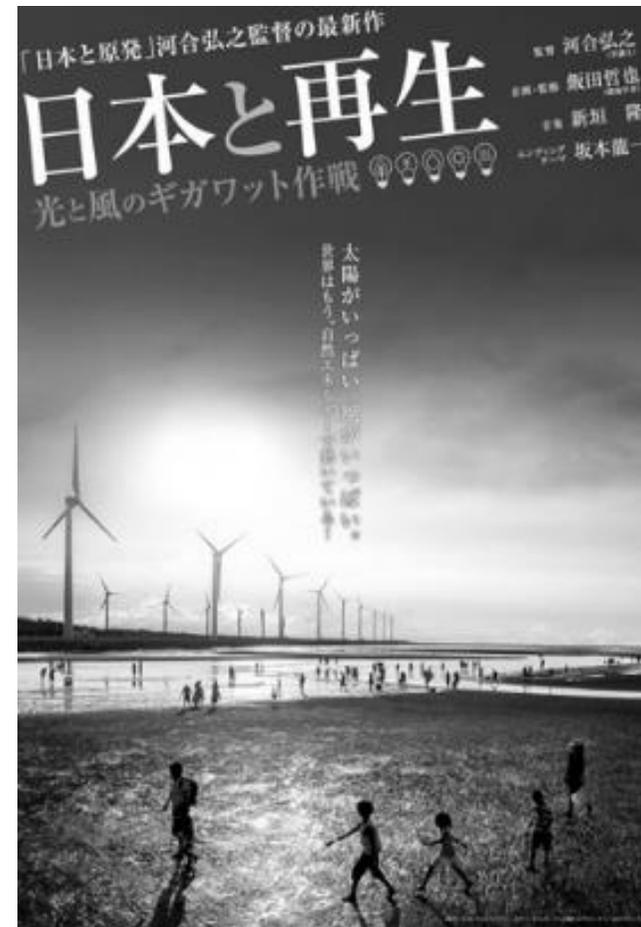
スイッチング：小売電気事業者に切り替えること

こんな映画です 弁護士でもある河合弘之監督が、環境学者飯田哲也氏と共にドイツ、デンマーク、中国、アメリカなどを周り、各国の自然エネルギーの実情を映像と共に紹介しています。また、日本での自然エネルギー推進に挑戦する人々の姿も描かれていて、各地で風土に合った発電がされているのがわかります。自然エネルギーについての基礎知識がわかりやすく学べ、今の電気業界の仕組みも理解できます。各国を旅する映像を見ることでプチ旅行気分も味わえ、自然がもたらしてくれるエネルギーを感じ、未来への希望につながるドキュメンタリーです。

これからの自然エネルギー

風力・太陽光・水力・地熱などを使って発電するとCO₂の排出量が抑えられるだけではなく、原料を海外から輸入しなくてよいので世界情勢によって価格が左右される心配もなくなります。自然エネルギーは自然に頼っているので不安定になるときもありますが、それは、これから数を増やしていくことやいろんな発電と組み合わせることで解決されていきます。

火力発電のために輸入する石炭・石油・天然ガスや、原子力発電のために輸入するウランなど、海外に支払っている費用は年間約25兆円（映画「日本と再生」より）。CO₂を排出しない純国産エネルギーを使うことにより、国内で循環するお金が増えれば、地方の再生や新たな雇用にもつながっていきます。（環境委員 吉鶴陽子）



映画「日本と再生」

パソコンから視聴の場合は「日本と再生」で検索してくださいね。
この映画は、YouTube に無料公開されており、いつでも視聴可能です♪



監督の河合弘之氏は、『脱原発弁護団全国連絡会』の共同代表として、約170名の弁護士と共に、日本全国の原発差止訴訟を進めるための活動もされており、東京高等裁判所でも上映された大ヒット作「日本と原発」の監督でもあります。

自由研究に
ピッタリ!

夏休み 親子でやってみよう!

… 我が家の「省エネ」にチャレンジ …

「省エネ行動」の前と後で、エネルギー使用量の変化を比べてみよう!

- ① まず、電気・ガス・水道のメーターを探そう!
メーターを見つけたら「メーター値」を記録します。
そのままいつも通りの1週間で過ごします。
- ② 1週間後、もう一度「メーター値」を記録します。
これが、いつもの生活で使う、
1週間の電気・ガス・水道の使用量。
- ③ ここから「省エネ行動」にチャレンジです!
下の「A. 機器設定で省エネ」をやってみよう。
1週間後のメーター値を記録します。
- ④ ここから、次の「省エネ行動」にチャレンジです!
下の「B. 行動で省エネ」をやってみよう。
1週間後のメーターの値を記録します。

測定日	メーター値	1週間の 使用料
月 日 ()	①	—
↓ 1週間いつも通りに過ごす		
月 日 ()	②	②-①
↓ 1週間「チャレンジA」をやってみる		
月 日 ()	③	③-②
↓ 1週間「チャレンジB」“も”やってみる		
月 日 ()	④	④-③

電気・ガス・水道ごとにやってみよう

「省エネ行動」チャレンジで、メーター値はどれだけ減ったかな?
電気・ガス・水道ごとにグラフや表にまとめてみよう!

A. 機器設定で省エネ

- ・ 台所給湯の設定温度を下げる
- ・ 風呂やシャワーの設定温度を下げる
- ・ 洗濯機をエコ給水モードにする
- ・ 使わない家電の電源プラグを抜く
- ・ 冷蔵庫の設定を中・弱にする
- ・ テレビの設定を省エネにする
- ・ エアコンの設定温度を上げる

B. 行動で省エネ

- ・ 使っていない場所の照明を切る
- ・ テレビは見るときだけつける
- ・ トイレのレバーは大小使い分ける
- ・ シャワーは5分以内
- ・ 風呂のふたはこまめに閉める
- ・ お湯は必要な量だけ沸かす
- ・ 調理する時は鍋にふたをする



カレーなる
後始末

夏と言えば、カレーでございます。
美味しいんだけど、美味しいんだけど、美味しく
食べたら後片付けが待っている。
あのベタベタのカレーのお皿や、ゴテゴテの
お鍋が、洗ってくれ〜と叫んでいる。
お鍋や食器を洗ったスポンジも
べっとりカレーの汚れがあ・・・
そこで、簡単にカレーの汚れを
落とすコツを紹介します!



- ① 濡らす前に、カレーの
汚れをボロ布でふき取ります。
- ② 拭き取ったら、炭酸塩スプレー
(水300mlに炭酸塩小さじ1) をして再度ボロ布で拭き取ります。
そのあとは通常洗いでOK。これで終わりです。

お鍋や食器だけでなく、服についたカレーの染みも困りものですね。
つつい濡れた布で拭きたくなっちゃうけど、それは絶対ダメ。
汚れが広がってしまいます。乾いたボロ布で叩いて落とす。
ある程度落ちたら「炭酸塩スプレー」をして拭き取ります。その後
酸素系漂白剤をお湯(40度ぐらい)で溶かし、服をつけて一晩。
翌日、普通に洗濯してください。
干し方も大事です。できれば太陽に当てて干しましょう。太陽光の
紫外線には、カレーの色素のターメリックの分解作用があるのです。
一度の洗濯で落ちなくても、数回洗って干しているうちにカレーの
染みも薄くなっていくから、大丈夫。
でも、カレーを食べるときは、真っ白な服は避けた方が賢明かな?
あ、カレーの染みには紫外線が有効ですが、加齢によるシミには、
紫外線は有害です。くれぐれもご注意ください。(環境委員 小川千絵子)

※「学校における省エネ教育プログラム」をネット検索すると、より詳しい資料が見れます。